



長崎諏訪神社祭礼図屏風 左隻(部分)

2017年9月6日(水)～10月15日(日)

時 間／8:30～19:00 (最終入館30分前)

休館日／9月19日(火) ※9月25日(月)、10月2日(月)はメンテナンス作業のため閉室する時間帯があります。

会 場／2階歴史文化展示ゾーン 特集展示室

観覧料／大人600円(480円) 小中高校生300円(240円)

※常設展観覧料込み ※長崎県内の小中学生は無料、()は15名以上の団体料金

※障がい者手帳(身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料です

くんち

三八三年展

9月6日(水)～10月15日(日)

長崎の氏神、諏訪神社の例祭である長崎くんちは寛永十一年(一六三四)にはじまり、今年で三八三年を迎えます。くんちは江戸時代、国際貿易港であった長崎の繁栄とともに発展し、演し物も次第に豪華絢爛となってきました。なかには外国文化を取り入れ、異国情緒あふれるものも見られます。各町の伝統と誇りをもつて演し物は継承されてきました。

くんち三八三年展では今年の踊町(馬町、東濱町、八坂町、銅座町、築町)にゆかりの深い写真や絵葉書の他、祭礼の絵巻、実際に使われた衣装などをご紹介します。また、今年初公開となる「長崎諏訪神社祭礼図屏風」は寛政年間(一七八九―一八〇二)頃のくんち前日のお下りの様子を伝え、諏訪神社から大波止の御旅所までの町並みも描かれている点でも注目の作品です。

この機会に展示作品を通してくんちの魅力に触れていただき、今年のくんちを一層お楽しみいただければ幸いです。



銅座町 奉納踊 1925年(大正14)



八坂町 川船 1925年(大正14)



東濱町 奉納踊 春日龍神(大正頃か)



築町 段尻写真 1918年(大正7)



馬町 御所桜堀川夜討 1918年(大正7)

上:長崎諏訪神社大祭式行列の図

長崎学ネットワーク会議公開学習会

テーマ:長崎諏訪神社祭礼図屏風の
史的意義について
[時間]9月6日(水)14:00～16:00
[場所]1階ホール
[料金]聴講無料 [定員]140名
[講師]原田博二氏(長崎史談会会長)

長崎学講座スタンダード

テーマ:長崎くんちのしくみと奉納踊
講師:土肥原弘久(長崎市長崎学研究所 所長)
[時間]9月16日(土)14:00～15:30
[場所]1階ホール
[料金]聴講無料
[定員]140名

食文化体験

長崎伝統のくんち料理をいただきます。
[時間]10月1日(日)12:30～14:00
[場所]立山亭
[料金]1500円※常設展もご覧いただけます
[定員]20名
[講師]脇山壽子氏(郷土料理研究家)

要事前
申込み

町屋展示「くんち」

復元された江戸時代の町屋では、長崎くんちのしつらえと歳時料理を展示しています。
[時間]9月20日(水)～10月15日(日)
8:30～19:00
[場所]歴史文化展示ゾーン 町屋
[料金]大人600円 小中高校生300円
※常設展観覧料込み

おはなし会「くんち」

くんちのお話を聞いた後、オリジナルのてぬぐいをつくります。
[時間]9月30日(土) 10:30～11:30
[場所]立山亭
[定員]20名[幼児～小学校低学年]
[料金]入場無料

要事前
申込み

今年のくんち速報写真展

博物館職員が撮影した今年のくんちの見どころを写真で紹介。あの感動をもう一度。
[時間]10月14日(土)～29日(日)
8:30～19:00
[場所]2Fロビー [料金]観覧無料

長崎刺繍体験

長崎くんちとともに発展してきた長崎刺繍を体験しませんか。
[日時]毎週金曜日、ほか
※詳しい日程についてはお問い合わせください
①10:30～ ②14:00～
[場所]立山亭 [参加費]1,000円
[対象]小学3年生以上
[指導]長崎刺繍再発見塾

要事前
申込み